

2025 年 11 月 23 日

主日礼拝

《礼拝》

礼拝讃美歌⇒453 番（旧 123 番）（SK 姉）

『天つ御座を』

聖書⇒ヘブライ人への手紙 13 章 15 節（MM 姉）

『だから、イエスを通して賛美のいけにえ、すなわち御名をたたえる唇の実を、絶えず神に献げましょう。』

（祈り）

礼拝讃美歌⇒340 番（旧 86 番）

『絶えず歌え』

聖書⇒イザヤ書 60 章 1~2 節（KT 姉）

『起きよ、光を放て。

あなたを照らす光は昇り／

主の栄光はあなたの上に輝く。

見よ、闇は地を覆い／

暗黒が国々を包んでいる。

しかし、あなたの上には主が輝き出で／

主の栄光があなたの上に現れる。』

聖書⇒コリントの信徒への手紙二 4 章 6 節

『「闇から光が輝き出よ」と命じられた神は、わたしたちの心の内に輝いて、
イエス・キリストの御顔に輝く神の栄光を悟る光を与えてくださいました。』

聖書⇒コリントの信徒への手紙二 3 章 18 節

『わたしたちは皆、顔の覆いを除かれて、鏡のように主の栄光を映し出しながら、栄光から栄光へと、
主と同じ姿に造りかえられていきます。これは主の霊の働きによることです。』

(祈り)

聖書⇒詩編 48 編 9 節 (CN 兄)

『聞いていたことをそのまま、わたしたちは見た／
万軍の主の都、わたしたちの神の都で。
神はこの都をとしえに固く立てられる。〔セラ〕』

(祈り)

礼拝讃美歌⇒311 番 (KH 兄)

『われは主イエスに』

《パン裂き》

聖書⇒ルカによる福音書 22 章 14~20 節 (KH 兄)

『時刻になったので、イエスは食事の席に着かれたが、使徒たちも一緒だった。イエスは言われた。「苦しみを受ける前に、あなたがたと共にこの過越の食事をしたいと、わたしは切に願っていた。言っておくが、神の国で過越が成し遂げられるまで、わたしは決してこの過越の食事をとることはない。」そして、イエスは杯を取り上げ、感謝の祈りを唱えてから言われた。「これを取り、互いに回して飲みなさい。言っておくが、神の国が来るまで、わたしは今後ぶどうの実から作ったものを飲むことは決してあるまい。」それから、イエスはパンを取り、感謝の祈りを唱えて、それを裂き、使徒たちに与えて言われた。「これは、あなたがたのために与えられるわたしの体である。わたしの記念としてこのように行いなさい。」食事を終えてから、杯も同じようにして言われた。「この杯は、あなたがたのために流される、わたしの血による新しい契約である。』

(式)

礼拝讃美歌⇒149 番 (旧 220 番)

『主イエスを覚えんため』

《建徳》

聖書⇒ルツ記 2 章 3 節 (NH 兄)

『ルツは出かけて行き、刈り入れをする農夫たちの後について畑で落ち穂を拾ったが、そこはたまたまエリメレクの一族のボアズが所有する畑地であった。』

聖書⇒申命記 19 章 21 節

『あなたは憐れみをかけてはならない。
命には命、目には目、歯には歯、手には手、足には足を報いなければならない。』

聖書⇒テサロニケの信徒への手紙一 5 章 16~20 節 (KH 兄)

『いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。“霊”の火を消してはいけません。預言を軽んじてはいけません。』

聖書⇒フィリピの信徒への手紙 4 章 4 節

『主において常に喜びなさい。重ねて言います。喜びなさい。』

聖書⇒フィリピの信徒への手紙 1 章 4 節

『あなたがた一同のために祈る度に、いつも喜びをもって祈っています。』

礼拝讃美歌⇒48 番 (旧 244 番) (NH 兄)

『希望の御栄え』

《建徳要旨》